

急報

解体業者の皆さまへ

JARP 2019.1 A-1827

エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。
さて、今般2019年1月16日付にて以下メーカーの一部車両において、リコール届出が行われました。つきましては、以下「2.確認手順」に従い、対象車台のリコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

1.対象車両

メーカー名	対象車両	部 位	対策済ステッカー番号
トヨタ自動車株式会社	平成26年1月～平成27年12月生産の「プロムック」 「サクード」 「加ラルカ」 「IS250C」 「IS350C」 「IS F」の一部車両	助手席	4414
日野自動車株式会社	平成26年1月～平成29年5月生産の「日野デュトロ」 「トヨタダケ200」 「トヨタダケ300」 「トヨタダケ400」 「トヨタトイ入G25」 「トヨタトイ入G35」 「トヨタトイ入G45」の一部車両		4416

リコールの詳細内容、対象車台の範囲については、以下のHPにてご確認ください。

<国土交通省HP> <http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall.html> (H31/1/16)

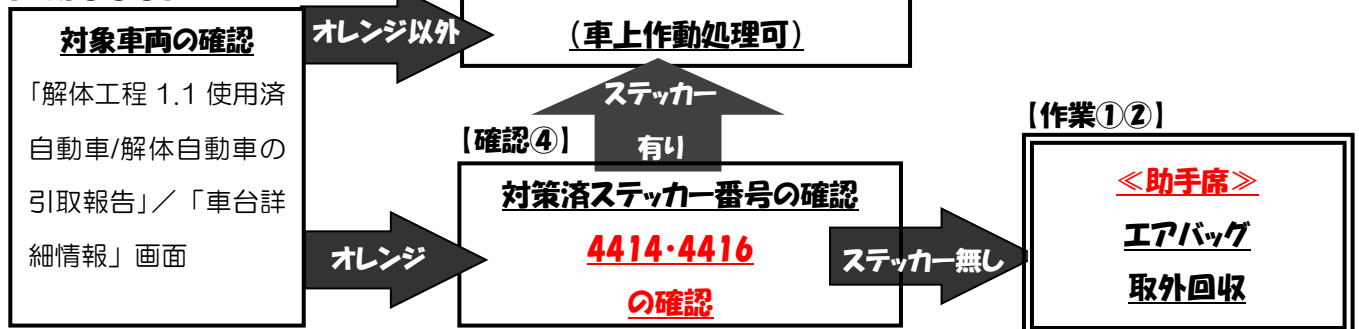
<トヨタHP> <https://toyota.jp/recall/> (H31/1/16)

<日野自動車HP> <https://www.hino.co.jp/j/service/recall/index.php> (H31/1/16)

<自再協HP> <http://www.jarp.org/> (H31/1/18)

2.確認手順

【確認①②③】



自動車再資源化協力機構 (自再協)

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

<確認方法・移動報告画面>

【確認①】対象車両の確認

◆1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告(解体工程)

解体工程 > 使用済自動車/解体自動車引取報告 > 情報管理センターへの報告 (JPRS3106)

1. 引取実施事業者 (白社) 情報
 事業所コード: 120456708012 事業者/事業所名: 詳細 ○○株式会社 ●●●●●●●●

2. 引取対象車台の一覧
 該当車台は以下です

引取報告日	引取元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	参考 加/減 装備	エアバッグ類 ※ 熱性対応済車 自注 処理	対策済 処理	引取報告 対象車台
2019/11/25	○○○自動車株式会社	120456708012	A00000001	普通乗用車	有	○	○	○
2019/11/25	○○○自動車株式会社	120456708012	A00000002	一時停止乗用車	有	○	○	○
2019/11/25	○○○自動車株式会社	120456708012	A00000003	普通乗用車	有	○	○	○

解体工程「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」にて、背景色が「オレンジ」で表示されている車台が、リコール対象エアバッグ類装備車両となります。

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

【確認②】対象部位の確認

◆車台詳細情報画面(解体工程)

1. 車台情報

部位名	部品番号	部品名	部品説明	部品画像
エンジン	120456708012	エンジン	エンジン	エンジン
ボディ	120456708012	ボディ	ボディ	ボディ
エアバッグ	120456708012	エアバッグ	エアバッグ	エアバッグ
ブレーキ	120456708012	ブレーキ	ブレーキ	ブレーキ
サスペンション	120456708012	サスペンション	サスペンション	サスペンション
トランスミッション	120456708012	トランスミッション	トランスミッション	トランスミッション

オレンジ表示されている車台の「詳細」から車台詳細情報を開き、リコール対象部位・対策済ステッカー番号をご確認ください。

1) リコール対象部位は背景色が「オレンジ」で表示されます

2) リコールについての「メーカーからのお知らせ」に対策済ステッカー番号が表示されます。

【確認③】処理方法の選択の確認

◆1.10 処理方法選択画面(解体工程)

3. 処理対象車台の一覧

引取報告日	車台番号	型式	車名	参考 加/減 装備	エアバッグ類 ※ 熱性対応済車 自注 処理	対策済 処理	引取報告 対象車台
2019/11/25	120456708012	A00000001	普通乗用車	有	○	○	○
2019/11/25	120456708012	A00000002	一時停止乗用車	有	○	○	○
2019/11/25	120456708012	A00000003	普通乗用車	有	○	○	○
2019/11/25	120456708012	A00000004	普通乗用車	有	○	○	○
2019/11/25	120456708012	A00000005	普通乗用車	有	○	○	○

【車上作動契約がある場合】
 リコール対象部位を取外・それ以外の部位を作動している場合、「取外」「作動」の両方にチェックをして処理選択してください

間違いなく処理選択されているか必ずご確認ください。

👉 なお、「1.11 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告」「1.13 エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告」でもオレンジ表示が確認できます。

【参考1】オレンジ表示確認画面範囲

解体業者の方で、引取業とフロン類回収業を兼任されている事業所は、引取工程の引渡報告画面、フロン類回収工程の引取報告画面においても、リコール対象車台のオレンジ表記がされるようになっていきます。

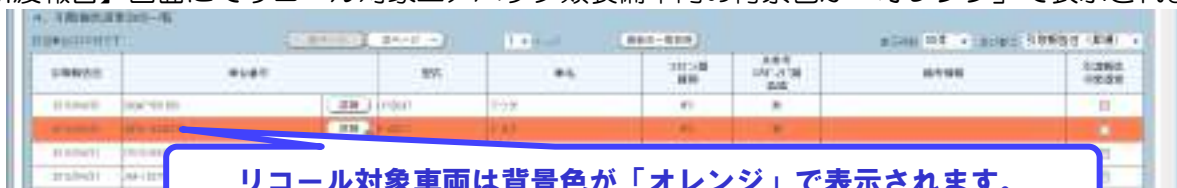


自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面をご確認ください。また特別費用支払対象車両は、解体工程でオレンジ表示されているリコール対象車台となります。

【参考2】引取工程・フロン類回収工程での確認

◆引取工程の使用済自動車の引渡報告画面(解体業者兼任限定)

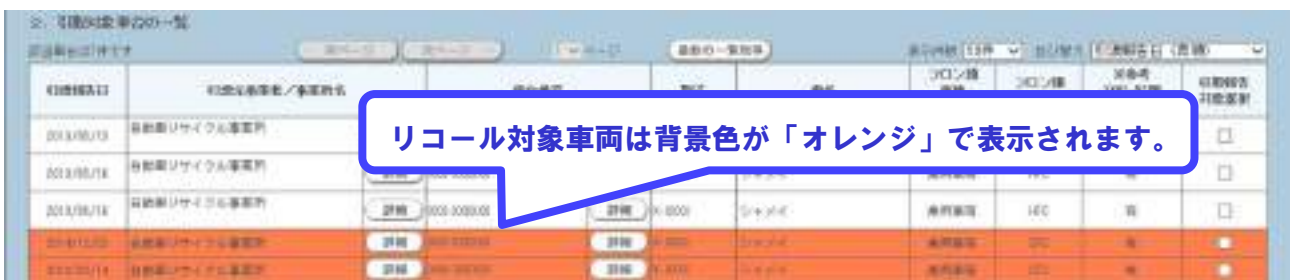
引取工程【1.1 フロン類回収業者への使用済自動車の引渡報告】【1.3 解体業者への使用済自動車の引渡報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。



※自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面を確認ください。


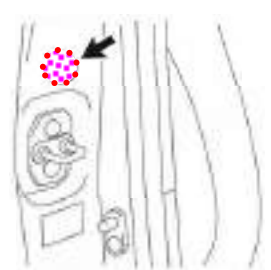
◆フロン類回収工程(解体業者兼任限定)

フロン類回収工程【1.1 使用済自動車の引取報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。



【確認④】対策済ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

対策済ステッカー（例）	貼付場所
<p>必ずステッカー番号を確認してください。</p>  <p>ステッカー番号</p>	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p> 

リコール対策済み		リコール未対策	
複数枚	<p>該当する全てのステッカーを貼付</p>  <p>例① 「3456」ステッカーが貼付されている</p>	<p>該当する全てのステッカー貼付</p>  <p>例④ 「3456」ステッカーが貼付されていない</p>	
1枚	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例② 「3456」ステッカーが貼付されている</p>  <p>例③ 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている</p>	<p>最新ステッカーを貼付</p>  <p>例⑤ 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている</p>	
なし		 <p>例⑥ ステッカーが貼付されていない</p>	

(注) 車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

【作業①】リコール対象エアバッグの取外回収、分解

リコール対象のエアバッグを車両から取り外しインフレーターの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

	正しい性状	誤った性状	
	<ul style="list-style-type: none"> インフレーター状態まで分解 ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむき撚り合わせてショート 	分解不十分 (付属品がついている)	短絡不良 (ハーネスを撚り合わせてショートしていない)
運転席			
助手席			

【作業②】梱包

取外し後のインフレーターは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「全桁の車台番号(※)」を書いた荷札を付けてください。

その際、荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。

(※) 指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の全桁記入をお願いします。



万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. リコール対象外のエアバッグ類を車上作動処理し、実績を記録してください。

- ☞ リコール対象のエアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。

《安全作業の一例》

① ドアを開け、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止

② 通電時の距離(5m以上)を確保するとともに遮蔽物を設置。作業者は遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。

③ 通電時のヘルメット着用

④ 通電時の周囲への声かけ。車台の周囲に人がいないことを確認してください。



※車上作動処理実施後、出火、異常な煙・臭いがないことをご確認ください

- ☞ また、車上作動処理実施の際、インフレーター等が破断し部品が車外に飛散する事象が稀に発生している為、従来の安全作業に加え、以下の対策実施を推奨します。

Ⓐ ハンドル位置を下げ、運転席のヘッドレストを最下部まで下げ、シートを前方に引き出すとともに前に倒す。

ハンドルの向きを下げ、シートを前に倒す事で、運転席側のインフレーター等の車外への飛散を抑えることを期待。



Ⓑ フロントガラスに毛布を置き、その上にカバーをかける

毛布をかいた上に更にカバーをかける事で、飛散防止効果を期待。



Ⓒ ボンネットを開ける

ボンネットを開けた状態で通電することで、インフレーター等の車外前方への飛散を防ぐことを期待。(ポップアップボンネット付車台を除く)



- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
(備考欄に「リコール対象部位(例：助手席)は取外回収」と記入)

① 事務所管理欄(1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)			備考
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3				助手席(リコール)は取外回収
2									
3									
4									

作動処理した個数を記入

例：助手席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

- ☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

①〔解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択〕

②〔解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告〕 回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	手渡報告	※認定全部利用者への解体自動車引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカー
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	手渡報告	
1.12	引渡先確定済車台の一覧	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.13	手渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」
の両方にチェック
します。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

- ☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

① 事務所管理欄(1)			② 作業場管理欄				③ 事務所管理欄(2)			備考
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1		10/3	助手席(リコール)は取外回収
2			/						/	
3			/						/	
4			/						/	

取外回収で引渡報告した日を記入

参考

トヨタ自動車株式会社 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

プロボックス



サクシード



カローラ ルミオン



IS250C



IS350C



IS F



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：4414」の有無をご確認ください。

助手席

※国土交通省HPリコール届出より引用

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
トヨタ	DBE-NCP51V	「アロハ」 「サフト」	NCP51-0319598～NCP51-0335289 平成26年 1月 6日～平成26年 9月 1日	14,001	
	DBE-NCP55V		NCP55-0117710～NCP55-0126225 平成26年 1月 6日～平成26年 9月 1日	7,564	
	DBE-NCP60V	「アロハ」	NCP50-0146603～NCP50-0154193 平成26年 1月 6日～平成26年 8月29日	6,643	
	QFE-NCP52V		NCP52-0002306～NCP52-0002324 平成26年 1月 7日～平成26年 7月28日	19	
	DBA-NZE151N	「オレオン」	NZE151-4011964～NZE151-4015511 平成26年 1月 6日～平成27年12月25日	3,505	
	DBA-ZRE152N		ZRE152-4004223～ZRE152-4005429 平成26年 1月 6日～平成27年12月25日	1,199	
	DBA-ZRE154N		ZRE154-4001994～ZRE154-4002855 平成26年 1月 6日～平成27年12月22日	855	
日産	DBA-GSE20	「IS250C」	GSE20-2530236～GSE20-2531878 平成26年 1月 6日～平成26年 8月 7日	136	
	DBA-GSE21	「IS350C」	GSE21-2510404～GSE21-2511043 平成26年 1月 6日～平成26年 8月 6日	39	
	DBA-USE20	「IS F」	USE20-5011442～USE20-5011566 平成26年 1月 6日～平成26年 7月23日	61	
	(計10型式)	(計6車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年 1月 6日～平成27年12月25日	(計34,022台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

参考

日野自動車株式会社 助手席エアバッグリコール対象車種一覧

日野デュトロ



トヨタイテ200、トヨタエースG25



トヨタイテ300、トヨタエースG35



トヨタイテ400、トヨタエースG45



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー:4416」の有無をご確認ください。

助手席

※国土交通省HPリコール届出より引用

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
日野	NBG-BZU600M	「日野デュトロ」	BZU600-0002359～BZU600-0002437 平成27年7月22日～平成27年10月19日	3	
	ABG-TRC600M ABG-TRC600X		TRC600-0001253～TRC600-0001386 平成26年6月16日～平成27年12月23日	6	
	TQG-XKC605M TSG-XKC605M		XKC605-0001625～XKC605-0001748 平成26年6月13日～平成28年3月4日	5	
	TQG-XKU600M TQG-XKU600X TSG-XKU600X		XKU600-0001515～XKU600-0001811 平成26年6月24日～平成28年9月13日	7	
	TQG-XKU605M TSG-XKU605M		XKU605-0001255～XKU605-0001361 平成26年4月7日～平成28年9月7日	5	
	TQG-XKU700M TSG-XKU700M		XKU700-0001069～XKU700-0001196 平成26年2月5日～平成28年10月7日	63	
	TQG-XKU710M TSG-XKU710M		XKU710-0002124～XKU710-0002593 平成26年2月4日～平成28年5月13日	9	
	TQG-XKU720M TSG-XKU720M		XKU720-0001361～XKU720-0001470 平成27年1月22日～平成28年5月10日	10	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
日野	TKG-XZC600M	「日野」 「トヨ」	XZC600-0005200～XZC600-0005429 平成26年12月24日～平成27年2月19日	2	
	TKG-XZC605M TKG-XZC605Y		XZC605-0000962～XZC605-0015384 平成26年1月13日～平成28年11月28日	297	
	TKG-XZC610T		XZC610-0003622～XZC610-0007300 平成26年3月11日～平成28年11月15日	13	
	TKG-XZC630T		XZC630-0001846 平成28年10月20日	1	
	TKG-XZC645M		XZC645-0002579～XZC645-0003558 平成26年7月22日～平成28年10月7日	13	
	TKG-XZC655M		XZC655-0002006～XZC655-0003792 平成26年2月25日～平成28年10月12日	11	
	TKG-XZC675M TKG-XZC675T		XZC675-0001733～XZC675-0003140 平成26年3月24日～平成28年10月26日	21	
	TKG-XZC710M		XZC710-0001902～XZC710-0003063 平成26年4月16日～平成28年11月11日	22	
	TKG-XZU600E TKG-XZU600F TKG-XZU600M TKG-XZU600X		XZU600-0007163～XZU600-0015334 平成26年1月6日～平成28年11月24日	219	
	TKG-XZU605M		XZU605-0006641～XZU605-0015741 平成26年1月14日～平成28年11月29日	219	
	TKG-XZU610T		XZU610-0002021～XZU610-0002948 平成26年6月24日～平成28年11月30日	19	
	TKG-XZU620T		XZU620-0005267～XZU620-0011868 平成26年2月3日～平成28年11月23日	34	
	TKG-XZU630T		XZU630-0002005～XZU630-0003203 平成26年2月19日～平成28年11月3日	10	
	TKG-XZU640F TKG-XZU640M		XZU640-0003056～XZU640-0005401 平成26年1月20日～平成28年11月4日	82	
	TKG-XZU645M		XZU645-0001743～XZU645-0003056 平成26年1月14日～平成28年9月28日	42	
	TKG-XZU650F TKG-XZU650M		XZU650-0005072～XZU650-0008480 平成26年1月28日～平成28年4月12日	8	
	TKG-XZU655M		XZU655-0003332～XZU655-0006773 平成26年8月29日～平成28年11月24日	44	
	TKG-XZU675M TKG-XZU675T		XZU675-0003596～XZU675-0007277 平成26年1月7日～平成28年10月20日	136	
	TKG-XZU685M		XZU685-0003417～XZU685-0006301 平成26年3月17日～平成28年11月24日	159	
	TKG-XZU695M		XZU695-0001923～XZU695-0003356 平成26年3月15日～平成28年11月10日	149	
	TKG-XZU700M TKG-XZU700X		XZU700-0003205～XZU700-0007147 平成26年1月24日～平成28年11月28日	108	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
日野	TDG-XZU710M TKG-XZU710M	「日野アスト」	XZU710-0009142～XZU710-0021150 平成26年1月16日～平成28年11月28日	147	
	TDG-XZU720M TKG-XZU720M		XZU720-0006194～XZU720-0013363 平成26年1月15日～平成28年11月25日	145	
	TDG-XZU730M TKG-XZU730M		XZU730-0001586～XZU730-0002186 平成26年4月21日～平成28年7月29日	15	
	TKG-XZU775M		XZU775-0001595～XZU775-0002452 平成26年2月27日～平成28年10月27日	20	
	トヨタ		NBG-BZU600 NBG-BZU600A	「トヨタ付200」 「トヨタ付300」	
ABG-TRC600 ABG-TRC600A	「トヨタ付400」 「トヨタ付G25」	TRC600-0001224～TRC600-0001414 平成25年2月3日～平成28年4月15日	24		
ABG-TRU600	「トヨタ付G35」 「トヨタ付G45」	TRU600-0001024～TRU600-0001029 平成26年1月30日～平成27年2月18日	3		
TQG-XKC605 TSG-XKC605		XKC605-0001597～XKC605-0001823 平成26年3月17日～平成28年11月29日	50		
TQG-XKU600 TSG-XKU600		XKU600-0001439～XKU600-0001609 平成26年5月15日～平成27年3月25日	2		
TQG-XKU605 TSG-XKU605		XKU605-0001247～XKU605-0001373 平成26年2月10日～平成28年11月28日	30		
TSG-XKU640		XKU640-0001049 平成27年2月3日	1		
TSG-XKU650		XKU650-0001194～XKU650-0001428 平成27年6月5日～平成28年11月18日	24		
TSG-XKU655		XKU655-0001176 平成28年1月28日	1		
TQG-XKU700 TSG-XKU700		XKU700-0001073～XKU700-0001196 平成26年6月19日～平成28年9月26日	32		
TQG-XKU710 TSG-XKU710		XKU710-0002160～XKU710-0002716 平成26年8月4日～平成28年11月28日	8		
TQG-XKU720		XKU720-0001313 平成26年7月29日	1		
TKG-XZC600		XZC600-0003944～XZC600-0006478 平成25年3月5日～平成29年2月13日	13		
TKG-XZC605 TKG-XZC605V		XZC605-0006850～XZC605-0015397 平成25年1月6日～平成29年1月20日	650		
TKG-XZC610D		XZC610-0003342～XZC610-0007256 平成26年1月6日～平成28年10月31日	54		
TKG-XZC630D		XZC630-0001439～XZC630-0001665 平成25年1月28日～平成27年6月2日	2		
TKG-XZC645		XZC645-0002357～XZC645-0003626 平成26年1月13日～平成28年11月30日	29		
TKG-XZC655		XZC655-0002019～XZC655-0003789 平成26年3月8日～平成28年10月12日	28		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
トヨタ	TKG-XZC675	「オダダ付200」 「オダダ付300」	XZC675-0001697～XZC675-0003144	82	
	TKG-XZC675D		平成26年2月12日～平成28年12月14日		
	TKG-XZC710	「オダダ付400」 「オダトコ-スG25」	XZ710-0001899～XZC710-0003093	25	
			平成26年4月14日～平成28年11月28日		
	TKG-XZU600	「オダトコ-スG35」 「オダトコ-スG45」	XZU600-0007202～XZU600-0015113	70	
	TKG-XZU600A		平成26年2月19日～平成28年12月23日		
	TKG-XZU600D				
	TKG-XZU600H				
	TKG-XZU600W				
	TKG-XZU605	XZU605-0006379～XZU605-0015748		483	
		平成26年1月6日～平成29年1月24日			
	TKG-XZU610D	XZU610-0001790～XZU610-0002940	21		
		平成26年1月14日～平成28年11月25日			
	TKG-XZU620D	XZU620-0006092～XZU620-0011875	72		
		平成26年1月21日～平成28年12月12日			
	TKG-XZU630D	XZU630-0002409～XZU630-0003167	5		
		平成26年11月11日～平成28年10月31日			
	TKG-XZU640	XZU640-0003049～XZU640-0005431	32		
	TKG-XZU640W	平成26年1月16日～平成28年11月22日			
	TKG-XZU645	XZU645-0001720～XZU645-0003114	62		
	平成26年1月20日～平成29年2月17日				
TKG-XZU650	XZU650-0004963～XZU650-0008784	19			
	平成26年1月8日～平成28年8月6日				
TKG-XZU655	XZU655-0002510～XZU655-0006651	88			
	平成26年1月18日～平成28年12月20日				
TKG-XZU675	XZU675-0003612～XZU675-0007364	80			
TKG-XZU675D	平成26年1月17日～平成28年12月22日				
TKG-XZU685	XZU685-0003343～XZU685-0006313	74			
	平成26年1月22日～平成28年11月30日				
TKG-XZU695	XZU695-0001884～XZU695-0003345	43			
	平成26年2月11日～平成28年11月16日				
TKG-XZU700	XZU700-0003413～XZU700-0007112	37			
TKG-XZU700A	平成26年3月24日～平成28年11月21日				
TDG-XZU710	XZU710-0008347～XZU710-0021134	379			
TKG-XZU710	平成26年1月6日～平成29年3月24日				
TDG-XZU720	XZU720-0006497～XZU720-0013349	259			
TKG-XZU720	平成26年1月6日～平成29年5月22日				
TDG-XZU730	XZU730-0001488～XZU730-0002218	24			
TKG-XZU730	平成26年1月14日～平成28年9月22日				
TKG-XZU775	XZU775-0001502～XZU775-0002440	108			
	平成26年1月15日～平成28年10月11日				
	(計109型式)	(計7車種)	平成26年1月6日～平成29年5月22日 (製作期間)の全体の範囲	(計4,973台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とされない車両も含まれている場合があります。

交換修理用部品として出荷し、組み付けられた可能性がある車両の範囲

車名	型式	通称名	組付けられた可能性のある 車台番号の範囲	対象車の台数	備考
日野	TKG-X2000SM	「日野ゲート」	X20005-16270 平成29年2月23日	1	
合計				1台	

交換修理用部品が組み付けられた車両は、同様の改善を実施する。

交換修理用部品として出荷し、組み付けられた車両が特定できないもの

対象の製品名	部品番号	対象部品の出荷期間	対象部品数	備考
エアバッグアッセンブリ	73970-37021	平成25年10月1日～平成29年6月1日	8	
合計			8個	

交換修理用部品が組み付けられた車両は、同様の改善を実施する。